

保証書

保証書

本書は保証期間内に本書記載内容で無料保証をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。

*この保証書は販売店の印付けの入ったシートまたは領収書がなければ無効となります。過駁などで購入した場合、納品書・領収書が購入の証明になります。

製品コード	ASC-0016	製品名	ノイズキャンセリングヘッドホン HP-02
※ お買い上げ日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日より：半年
お客様	お名前		
	ご住所		
	電話番号		
※ 販売店	住所・店名		
	電話番号		

店舗印

当製品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、修理・交換後の製品発送のみ使用し、それ以外に使用したり、第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ ※印欄は必ず記入(もしくは押印)してください。

保証規定

- 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、当社が無料保証いたします。お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 保証期間内に故障した場合には、製品と本書をご持参・ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には保証対象外になります。
 - 当社サービスセンター以外による分解・修理及び改造をおこなった場合
 - お客様の過失・不注意・使用上の誤り、製品をぶつけたり落等による強い衝撃を与えるなどによる故障及び損傷
 - 取扱説明書に記載されている消耗部品が自然摩耗または自然劣化していることに起因して故障が発生した場合。
 - 火災・地震・その他の天災事変による故障及び損傷
 - 本書の掲示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 他人へ譲渡した場合
- レンタルなどによる貸し出し、オークション等による転売・中古販売、及び譲渡によって発生した故障・損傷・劣化・損害・事故などに対して一切の責任を負いかねます。ご了承ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効となります。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

発売元 株式会社クラウドオーディオ
〒577-0034 大阪府東大阪市御厨南2-1-33

お客様サービスセンター
TEL 06-7632-6539
〔月～金(祝日除く) 10時～16時〕

8

CROWD AUDIO

ノイズキャンセリングヘッドホン HP-02

取扱説明書



Bluetooth®

日本国内専用

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, INC.が所有する登録商標であり、株式会社クラウドオーディオはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

検索デバイス名

HP02

※本機はBluetooth®対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。機器によっては使用できない場合もございます。ご了承ください。

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。ご使用前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

ご使用の前に必ずお読みください。

この説明書には、ご使用になる方やその周辺にいる方々や物への危害や損害を未然に防ぐためのお守りいただきたい事項を記載しています。製品を安全にご使用いただくために内容を十分にご理解いただけますようお願いいたします。

⚠ 警告

下記事項を守らなかった場合、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

- 煙が出たり、異臭、異音がしたら、すぐに使用を中止し、電源を切ってください。
- 分解や改造をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。
- 水のかかる場所や、ぬれた手で充電しないでください。感電や故障の原因になります。
- 落雷のおそれのある時は、USB充電ケーブルをパソコンなどから抜いてください。
- 心臓ペースメーカーや医療機器などの近くでは、医師に相談の上で使用してください。

⚠ 注意

下記事項を守らなかった場合、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

- 本機を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本機はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 使用温度範囲を超える場所や多湿・直射日光のある場所での使用・保管はしないでください。製品の劣化・故障の原因になります。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 医療機器や人命に直接または間接的にかかわるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 飛行機の中では使用しないでください。通信システムを妨害する恐れがあります。
- 使用しない時は本製品の電源をお切りください。
- 本機は防水加工は施されておりません。水気のある場所での使用・保管はしないでください。
- 内蔵バッテリーは繰り返しの充放電により消耗します。交換はできません。
- 落としても、強い衝撃を与えないでください。
- 強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。
- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書の指示に従ってください。本製品は、スマートフォンなどと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。
- 充電中は本製品の周囲に物を置かないでください。
- 布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。熱によって変形し、火災の原因になることがあります。
- 子供や乳幼児の手の届く場所での保管・使用はお避けください。

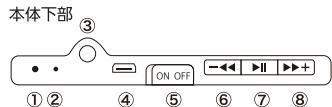
Bluetoothについて

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けていますので、無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項をおこなう法律で罰せられることがあります。
○本機を分解・改造すること。
○本機に貼ってある(プリントされている)証明ラベル(マーク)をはがす(削り取)ること
●本機は2.4GHz帯域の電波を使用していますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意して使用してください。

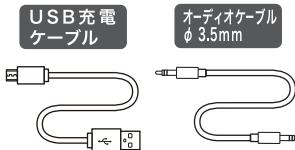
本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、免許を要する工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局やアマチュア無線局、免許を要しない特定小電力無線局などが運用されています。
①本機を使用する前に、近くで無線局が運用されていないことを確認してください。
②万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止し、電波干渉を避けてください。

- 本機の通信距離は最大約10mですが、磁場や静電気、電波障害が発生する場所や、2.4GHz帯域の電波を使用しているものの近く、壁や障害物の影響によって、通信が安定せずに接続が途切れたりすることがあります。
- 対応するBluetooth機器であっても、動作しない時があります。
- 磁場や静電気、電波障害によって、雑音が発生する時があります。
- 日本国外では使用できません。各国の電波法に抵触する可能性があります。

セット内容・各部名称



USB充電
ケーブル

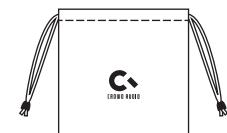


オーディオケーブル
Φ 3.5mm



機内用二穴プラグ

携帯用バッグ

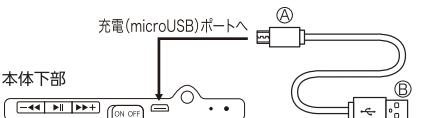


- ①電源／充電／ANC(アクティブノイズキャンセリング)ランプ ②マイク ③オーディオポート
④microUSBポート ⑤ANC(アクティブノイズキャンセリング)スイッチ
⑥音量-/曲戻しボタン ⑦多機能ボタン ⑧音量+/曲送りボタン

充電方法

⚠ 注意

- 充電には付属のUSB充電ケーブル以外を使用しないでください。
- 初めて本機を使用するときは、完全に充電をおこなってください。
- USBハブを使用して充電をおこなった場合は、正常に充電されないことがあります。
必ずUSBアダプターやパソコン本体のUSBポートなど、しっかりと電源を供給できる環境で充電をおこなってください。



充電方法

お手持ちのUSBアダプターやパソコン本機のUSBポートに付属のUSB充電ケーブル(B)を接続し、もう片方(A)を本機の充電(microUSB)ポートに差し込みます。充電中はランプが赤く点灯します。充電が完了すると消灯します。

充電が完了するまで約3時間かかります。

上記の時間が経過したら、USB充電ケーブルを取り外してください。過充電はおやめください。

充電中の使用について

本機を充電しながら使用することはお控えください。電池の劣化を促進させたり、電池破損の原因になります。

使用方法

基本操作

- 電源ON 本機の多機能ボタンを長押しすると音声が流れ、電源がオンになります。
- 電源OFF 本機の多機能ボタンを長押しすると音声が流れ、電源がオフになります。

各モードでの音楽再生

■Bluetoothモード

本機をBluetoothモードで使用するには、ご使用になる機器とペアリング（初期登録する作業）をおこなう必要があります。

①電源をON

電源を入れて、音声が流れた後スタンバイ状態になり、ペアリングできる状態になります。
ランプが赤、青と点滅します。

②お手持ちの機器とペアリング

ペアリングしたい機器から本機を検索します。
検索方法はご使用の機器によって異なります。ご使用の機器の取扱説明書などをお読みください。

③デバイス名「HPO2」を選択して登録

ペアリングしたい機器から本機が見つかると、デバイス名「HPO2」が検索画面上に表示されるので、選択して登録します。ペアリングが成功すると音声が流れます。ランプが青く点灯し、これで登録は完了です。

機器によってはペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。

お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をおこなってください。

一度ペアリングをすると、以降は自動的に接続されます。

※ご使用の機器や設定によっては自動的に接続されない場合もあります。

④音楽を再生

ペアリングした機器を操作、もしくは本機の多機能ボタンを押して、音楽を再生すると音が流れます。
音量-/曲戻しボタン長押しで曲戻し（曲開始2秒以降は頭出し）、音量+/曲送りボタン長押しで曲送りができます。
※ペアリングする機器によって、曲送り、曲戻しができないものもあります。ご了承ください。

■オーディオモード

①オーディオケーブルを接続

付属のオーディオケーブルを本機のオーディオポートに接続し、ケーブルの反対側をお手持ちの機器のオーディオポートに接続するとオーディオモードになります。

②接続した機器を再生して音楽を流す

オーディオモードの時は、本機の各ボタンで接続した機器の再生・曲送りなどの操作はできません。
ANC（アクティブノイズキャンセリング）機能は使用可能です。
※接続している機器自体の音量調節は、その機器側で直接おこなってください。

※Bluetooth接続中にオーディオケーブルを差した場合、オーディオモードが優先されます。

※Bluetoothモードにする場合、オーディオケーブルを抜き、電源をONにすると、自動的に接続されます。
※本機の充電がない場合は使用できません。

ANC（アクティブノイズキャンセリング）機能について

- ANC（アクティブノイズキャンセリング）スイッチをONにすると、ランプが緑に点灯しアクティブノイズキャンセリング機能がONになります。
※すべてのノイズを消去するわけではありません。

再生について

- 本機の多機能ボタンを押すと、音楽が再生されます。音量-/曲戻しボタン長押しで曲戻り（曲開始2秒以降は頭出し）、音量+/曲送りボタン長押しで曲送りができます。
※ペアリングする機器によって、曲送り、曲戻しができないものもあります。ご了承ください。

音量について

- 音量+/曲戻しボタンで音量アップ、音量-/曲送りボタンで音量ダウンすることができます。
※接続しているプレーヤー本体の音量調節は、プレーヤー側でおこなってください。

通話について

本機を使ってハンズフリーで通話をすることができます。

（あらかじめ本機とご使用の電話をペアリングしてください）

＜着信の場合＞ 着信があった場合、着信音が流れます。本機の多機能ボタンを押すと電話にでることができます。

もう一度押すと通話を切れます。

着信があった場合、本機の多機能ボタンを2回押すと着信拒否ができます。

●通話機能が使えるのはBluetooth接続時限りです。

- 通話をする際、双方ともBluetooth機器で通話をすると雜音が入ったり、正常に作動しない場合があります。
- ご使用の機器によっては、本機の操作での発信・着信した電話に出ることができない場合があります。その場合は、ペアリングした機器を操作してください。また、アプリを利用しての通話はできない場合があります。

音声入力について

- 本機の多機能ボタンを2回押すと音声入力を起動できます。

※音声入力はご使用の機器によって異なります。ご使用の機器の取扱説明書などをお読みください。

複数台接続について

①1つ目の機器とペアリング（P.4【各モードの音楽再生「■Bluetoothモード」】参照）

②機器のBluetoothをOFFにする

③2つ目の機器とペアリング

④1つ目のBluetoothをONにしてペアリングし、2台接続完了

※2つの機器の同時再生はできません。

航空機内での使用について



■接続方法

航空機内の二穴ジャックに機内用二穴プラグを差し込みます。

オーディオケーブルを本機の（Ⓐ）に差し込み、もう片方を機内用二穴プラグの（Ⓑ）に差し込み、接続完了です。

- 機内用二穴プラグは機内で使用するためのものです。充電用に使用した場合、本機の破損の原因になります。

故障かな?と思ったら

●本機の電源が入らない

- ・本機が充電されているかどうか、確認してください。

●ペアリングができない

- ・接続先のBluetooth機能がペアリング可能な状態であることを確認してください。一般にスマートフォンやパソコンなど接続する側の設定で、機能を有効にする必要があります。接続する機器の設定を確認してください。
- ・別の機器とペアリングされている可能性があります。接続を解除してからお試しください。

●他の機器との利用後、ペアリングが必要になった

- ・ご使用のスマートフォンやパソコンとのペアリング後、他の機器と接続する場合に再度ペアリングが必要になることがあります。

●接続後に本機がきちんと動作しない

- ・本機および接続したスマートフォンやパソコンが、該当するBluetooth機能を搭載しているか確認してください。(Bluetoothのバージョンや対応しているプロファイルなど)

●電源を入れたのに自動的に再接続されない

- ・ご使用の機器によっては、ペアリングが完了後、「接続」が必要となる場合があります。詳しくはご使用の機器の取扱説明書をご参照ください。

●いつも再接続していたのに突然再接続されなくなった

- ・スマートフォンやパソコンなど接続する機器によっては繰り返し再接続している間に、登録情報が失われ、自動で再接続できなくなることがあります。本機および接続機器の電源を入れ直すか、再度ペアリングをおこなってください。

●ノイズやエコー音に入る

- ・ペアリングの機器との距離を変えてみてください。

●スマートフォン等で動画音声が聴こえない

- ・スマートフォン等の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオなどの音声はBluetoothでは視聽できません。また、デジタル著作権保護のため、本機では再生できない場合があります。

●BluetoothキーボードやBluetoothマウスなど、他のBluetooth機器を使用すると本機からの音声が途切れる

- ・Bluetooth機器の混信、ノイズにより稀に音声が途切れる場合があります。

●連続再生時間が短くなった

- ・バッテリーは消耗品です。使用とともに徐々に劣化していきます。

テクニカルデータ

Bluetooth

バージョン	Bluetooth標準規格 Ver.5.0 class2
検索デバイス名	HP02
伝送距離	最大約10 m ※使用状況・環境条件により異なることがあります
使用周波数帯域	2.4GHz帯(2.402GHz～2.480GHz)
対応プロファイル	A2DP、AVRCP、HSP、HFP
対応コーデック	SBC、AAC
ヘッドホン	
型式	ダイナミック密閉型
スピーカー口径	φ40 mm
再生周波数	20Hz～20,000Hz
インピーダンス	32Ω
その他	
電源	USB充電 400mAh/3.7V (ポリマー)
充電時間	約3時間 ※充電機器により異なることがあります
連続再生時間	約30時間 ※使用状況・環境条件により異なることがあります
使用温度範囲	5～35°C
対応フォーマット	mp3, wav
外形寸法	約W170×D170×H90 mm
質量	約230 g
付属	USB充電ケーブル、オーディオケーブル φ3.5mm、携帯用バッグ、機内用二穴プラグ

※通信距離は、間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間に入った場合、周囲の環境、建物の構造によって、通信距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

※全てのBluetooth機器との接続を保証するものではありません。ご使用の機器によっては接続できない場合があります。予めご了承ください。

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。



製品を廃棄するときはバッテリーのリサイクルにご協力ください。
本製品の本体には『リチウムイオンバッテリー』が使用されています。
資源を有効活用するため、廃棄するときは各地方自治体の廃棄物処理の指示に従って処理してください。